

裁く眼



[裁く眼_下载链接1](#)

著者:我孫子武丸

出版者:文藝春秋

出版时间:2019-6-6

装帧:文库本

isbn:9784167912970

法廷画家が描いた被告人女性の絵がテレビ放送された直後、彼は何者かに襲われた。

絵には何が表れていたのか。法廷サスペンス!

作者介绍:

(1962年10月7日 -) 日本の小説家、推理作家。本名は鈴木 哲（すずき あきら）。ペンネームは島田荘司の命名。

兵庫県西宮市生まれ。京都大学文学部哲学科中退。大学在学中は京都大学推理小説研究会に所属。

1989年、『8の殺人』で小説家デビュー。速水三兄妹・人形シリーズなどのコミカルタッチや女性視点の作品から、腐蝕シリーズ・『殺戮にいたる病』などの重いタッチの作品まで、幅広く手がける。また、漫画作品『半熟探偵団』（絵：河内実加）の原作も手がける。

目录:

[裁く眼_下载链接1](#)

标签

我孙子武丸

评论

宣传是法庭悬疑，所以不要当硬推理看吧。部分细节描写处理很有趣，我举个例子：他们通过网络找到只知道笔名的画家的朋友推号、电子白痴男主表示互联网好厉害、旁边吐槽难道不该夸能够检索找到有用信息的我吗（不知道有没有表达清楚）（完了这种地方可能只有我一个人觉得有趣）真相部分的说服力不如可能算风格接近的深水黎一郎某本

[裁く眼_下载链接1](#)

书评

[裁く眼_ダウンロード1](#)